

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
進路選択	2 単位 四大編入	アカデミックリーディング I	小林 俊哉	1 年次	秋

授業のキーワード	英語読解 速読 パラグラフリーディング 論理的思考
授業の概要	さまざまな場面で必要な英語読解能力。それを無理なく伸ばします。さまざまなジャンルの英語文章を扱い、最終的には速読で文章全体の流れを読み取れるようにします。
期待される学習成果 (目標)	1. 論理的な校正を持つ英文を読むことができる。 2. さまざまなジャンルの「知的」な内容を持つ英文を理解できる。 3. 「予測」をしながら論の流れをつかんで英文を理解できる。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	イントロダクション	長文講解のヒントをいくつか説明します。	第 9 講	マスメディアからの英語(その 2)	ある立場を主張するメディアの英文を読み、その論の構成方法について学びます。
第 2 講	Passage 1, Passage 2	軽い内容ながら、要点をつかむ必要のある英文を手がかりに、まとまった文章を読む訓練を開始します。	第 10 講	Unit 8 Unit 9	パラグラフ内にあらわれる「店員と結果」、さらには時間順報に注目しながら効果的な英文読解を学びます。
第 3 講	Unit 2	文章のタイトル、文中のさまざまなキーワードを駆使して、ストーリーの展開を予測することを学習します。	第 11 講	第 2 回確認試験	ここまでで学んだ事項を確認するための試験を実施します。
第 4 講	Unit 3	「トピックセンテンス」と「メインアイデア」の二つをキーワードに、英文の論述構成を学びます。	第 12 講	マスメディアからの英語(その 3)	最新のニュースから興味深い事柄を紹介する英文を読みます。
第 5 講	マスメディアからの英語	比較的容易に理解できる論説を読み、やや高度な英文読解に挑戦します。	第 13 講	Unit 10 Unit 11	文学を評論する英文を読みます。(小テスト)
第 6 講	第 1 回確認試験	ここまでで学んだ事項を確認するための試験を実施します。	第 14 講	Unit 12 Unit 13	スキミングの手法を用いて文章を理解する方法、さらに頻繁に文章に付随する視覚的情報の効率的な活用を学びます。
第 7 講	Unit 4 Unit 5	文章のメインアイデアとそれを補足する情報、さらには「シグナルワード」に着目し文章を論理的に読解訓練を進めます。	第 15 講	Unit 14 Unit 15	重要単語の把握、語形からの意味の類推、文中に与えられる情報の活用、手がかりになる単語の利用などのテクニックを駆使して英文を読みます。
第 8 講	Unit 6 Unit 7	代名詞などの言い換え、あるパラグラフ内にあらわれる「比較」や「対象」に着目しながら英文を理解します。	定期試験		講義において読んだ英文を主な素材として、論理的な英文理解を確認する試験を実施します。一部の試験素材は
評価方法		確認試験各 20%(計 40%)、期末試験 60%			
使用する教科書 (必ず購入してください)			参 考 文 献		
卯城祐司 中川知佳子他 『英語リーディングの冒険』(金星堂)					